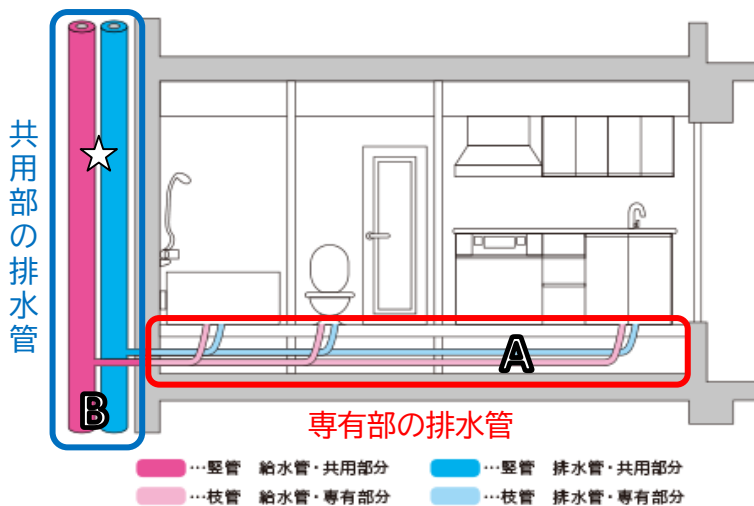


## Q. 水まわりのトラブル

### 水つまりの場合

排水溝の詰りは「専有部分で詰まっているか、共用部分で詰まっているか」で対応が変わってきます。



詰まり直す際は、ラバーカップ(すっぽん)で詰まりを押し流します。

例えば、上図で説明すると、キッチンで水が流れないという事態になった場合、AかBで詰まっている可能性があります。

Aは専有部分での詰まり。Bは共用部分での詰まりとなります。

Aの場合、油や食材などが詰まっていると考えられますが、これはキッチンの排水口からラバーカップで空気圧をかければ除去され、詰まりは解消します。

Bの場合は、かけた空気圧が☆方向に逃げてしまうため、詰まりの原因が除去できません。

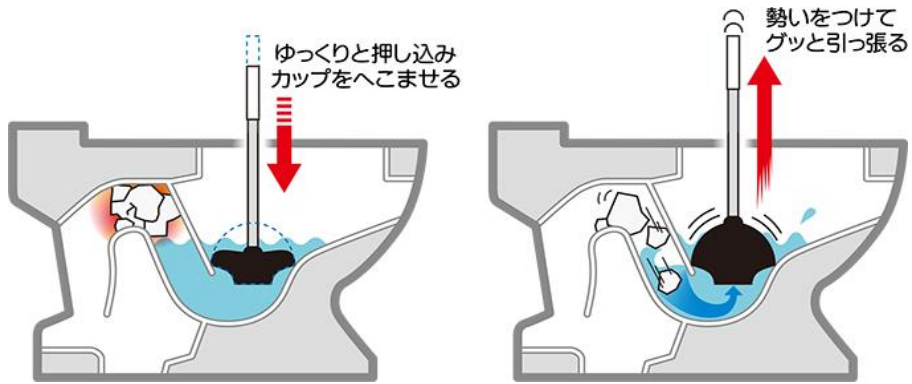


専有部分でのつまりに関しては、借り主様の費用負担となってしまいます。

ただし、圧をかけてみなければどちらが原因かわからないため、業者を手配して空気圧により直ってしまった際は、借り主様にご請求することになります。

まずは、ラバーカップや、パイプ洗浄剤などをお試しいただくと負担がかからなくなる可能性があります。

## ラバーカップの使い方



ポイントは、あえて水を貯めた状態で、空気が逃げないようにゆっくり押し込んで一気に引くのが効果的です。

これを2～3回繰り返すと直る可能性があります。

上図はトイレですが、キッチンや浴室、洗面台もやり方は同じです。

油を直接流していなくても、油汚れは流れてしまいます。

浴室や洗面台は髪の毛や皮脂汚れが流れ、パイプに付着していきます。

市販のパイプ清掃の洗剤を、詰まる前から定期的に流すなど、日頃のお手入れをお願いします。